

事業継続計画

平成29年11月作成
令和2年 7月改訂（第4版）

BCPの基本方針

・ 当会においてBCP（事業継続計画）を策定・運用する意義・目的とともに、当会の特性を踏まえ、緊急時に事業継続を図る上で要点となり得る事項は以下のとおりである。

1. BCP策定・運用の意義・目的：

「すべては会員のために」が商工会の事業活動理念である。
会員事業者の現状を把握し、必要な支援を提供することが、このBCP（事業継続計画）における基本方針である。

①会員への対策

会員の安否確認と被害状況の把握、会員の事業継続支援

②関連機関

群馬県商工会連合会、沼田市並びに群馬県（被害状況報告・支援策の要請）
会員の活動状況を把握し、会員の復旧活動を支援すると伴に関係機関への情報提供が円滑に出来る体制の構築

③職員の対策

職員の安否確認、安心安全確保、情報収集を行うための支援

2. 平常時におけるBCPの運用推進体制：

①責任者 宇敷事務局長

②サブリーダー（必要に応じて複数名）

林 経営指導員、阿部支援員

③BCP運用の対象者 職員全員で運用する。

3. 緊急時におけるBCPの発動体制：

	責任者（リーダー）	代行者
災害対策本部	岡村 正 会長	宇敷事務局長
事務局	林 経営指導員	阿部支援員
会員対応グループ	林 経営指導員	小林経営指導員
事務所復旧グループ	阿部支援員	小林経営指導員
職員支援・救護活動グループ	宇敷事務局長	林 経営指導員

4. BCP及び災害計画の更新時期：

毎年 6 月 作業開始・作業完了（年 1 回更新）